

⚠注意・使用上の注意

■⚠注意（取り扱い上の注意）

1. センサ内部には強力な磁石を内蔵しており非常に強い吸引力が生じます。取り扱いの際に、吸引力でセンサ本体に衝撃を与えないようご注意ください。
2. 磁気記録媒体（磁気テープ・フロッピーディスクなど）に近づけると磁気記録が破壊されることがありますのでご注意ください。
3. 電子医療機器を装着した人へセンサを近づけると、電子医療機器の正常な動作を損ない大変危険ですのでご注意ください。

■使用上の注意（保管・使用環境）

1. 検知面に圧力、衝撃を与えないようにしてください。センサ出力レベルが変動したり、磁気抵抗素子を破損する恐れがあります。
2. 腐食性ガス（亜硫酸ガス、窒素酸化ガス、塩素ガス等）や液体のないところで保管、使用してください。銅系の金属ケースを採用していますので、腐食する恐れがあります。一部品種には、耐腐食性に優れたステンレス系のケースを採用しておりますので、このような環境下でご使用の際はあらかじめ当社までご相談ください。

■使用上の注意（実装上の注意）

1. 検知面には、1N以上の力や衝撃を加えないでください。
2. センサの間近に被検出体以外の磁性体や磁界の発生源を置かないでください。センサの出力レベルが変動し、セットが誤動作する可能性があります。
3. 電気配線は、動力線、高圧線の影響を受けないように配線してください。
4. リード線を強く引っ張らないでください。また、リード線を折り曲げたりねじったりしたまま使用しないでください。
5. 端子に過大な荷重をかけないようにしてください。また端子を曲げたり回転させて使用しないでください。（端子ピンタイプの場合は要変更）

3. 塵埃の少ないところで、保管、使用してください。
4. 振動、衝撃の少ないところで、保管、使用してください。
5. 1℃/分以上の温度変化のおこる場所での保管、使用は避けてください。

6. 電源を入れたまま配線をしないでください。
7. 歯車の回転方向とセンサの検知方向（外観図に表示しています。）を正しく合わせてください。出力レベルが小さくなったり、位相差が正確に得られなくなり、セットが正常に動作しなくなる可能性があります。
8. はんだ付けははんだごてを使用し、 $350 \pm 10^{\circ}\text{C}$ 3秒以内もしくは $260 \pm 5^{\circ}\text{C}$ 10秒以内で行ってください。
9. はんだ付けのフラックスは塩素含有率0.2wt%以下のロジンフラックスをご使用ください。
10. フラックス洗浄をされる場合は、ブラシ等を用いて洗浄液がセンサ本体に付かないようにしてください。